

ハチ外来（アレルギー免疫療法、減感作療法）終了のお知らせ

ハチ毒アレルギー免疫療法（減感作療法）治療中の患者様各位

このたび、ALK社のハチアレルギー抗原エキスが製造中止となり、Hollister-Stier社製品への変更に努力しておりました。しかし、同社より現在製造上の問題が発生しており、当面は日本向けには供給出来ないとのことです。スズメバチ抗原はすでに枯渇しており投与できません。すでに最終投与から約1年経過しており、再投与の際、危険性が懸念されます。さらに今後も安定供給は難しいとのことです。大変残念ではありますが、アレルギー免疫療法（減感作療法）は終了させていただき、エピペン[®]携帯に切り替えたいと思います。なお、アシナガバチ、ミツバチに関しては現在治療継続中の患者様に限り、当院に在庫がある限りは治療を継続させていただきます。在庫量からは2021年3月ごろまでと考えております。患者様各位には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

2020年3月11日

獨協医科大学 呼吸器・アレルギー内科 知花和行